

15 司書の配置及び研修等の充実

司書は、図書館における専門的職員として、児童・青少年用図書を含む図書館資料に関する広範な知識や、子供の発達の段階に応じた図書の選択に関する知識、子供の読書指導に関する知識・技術等を身に付け、子供や保護者に対して、図書に関する案内や助言を行うとともに、子供の読書活動に関する相談等に応じる重要な役割があります。

目 標

【目標①】 公立図書館における司書の配置

☑100%にします。

【目標②】 県立図書館における図書館職員研修

☑毎年実施します。

現 状

▼ 公立図書館における司書の配置率

年度	平成 19 年度	平成 24 年度
割合	82.0%	82.0%

(「広島県公立図書館要覧」より)

▼ 県立図書館における図書館職員研修の実施

毎年実施

～ 目標を達成するための具体的な取組 ～

▶ 公立図書館における司書の配置 100%を目指します！

- ・ 司書の配置の効果を示しながら、未配置市町に対して司書の配置について働きかけを行います。
- ・ 県立図書館では、市町立図書館職員の資質向上に資するため、初任者研修、専門研修、管理職研修、巡回訪問・運営相談を行う等、研修の充実を図ります。

県立図書館では、子供や保護者に対して、「調べたいことに関する本はないか」「どんな本を読み聞かせしたらよいか」等の図書に関する案内や助言を行うとともに、子供の読書活動に関する相談等に応じています

また、教職員向け出前講座や学校図書館支援事業を実施し、教職員に読み聞かせ等に関する講義や、「生徒指導に関する図書」「キャリア教育に関する図書」「子どもの健やかな心と体を育むために」等、テーマに関する図書の紹介等を行っています。



「司書による相談」